



工事タイムス

— 鐵道工事 —

○**發電調査委員** 鐵道省の水力發電調査委員會は八月十六日も次官室に開かれて審議を續行したが東京附近を中心として電化を必要とする區間の調査を遂げた結果所要電力は 165,000 キロと算出された次回は需給關係につき研究。

○**信濃川水力繰延** 鐵道省では小川鐵相の建主改從主義から改良工事に屬する電化計畫を比較的不急の事業として既定計畫中の未着手の工事は繰延べられるものと見られ従つて信濃川水力電氣事業の如きも繰延となるものと見られてをる。

○**鐵道廣告の實施** 鐵道省では鐵道増收策として廣告の直營を計畫し過般來調査研究中だつたが、此度成案を得たので九月中に實施することになった。

○**地下鐵工事實施** 東京市營地下高速鐵道は市有四線中、包括起債を廢し分割起債とすることに根本方針を變更しその分割標準は、(一)、工區制を採り一工區の工費五千萬圓とすること、(二)、一工區の完成年限を五ヶ年とし一ヶ年の消費工費は壹千圓とすること、(三)、工區の選定は第三號(澁谷線)第五號(池袋線)兩線中より初め第二號第四號兩線はこれに次ぐこと。との大綱を決定して鐵道省に内示し計畫變更に對する諒解を得た上改めて大藏省に變更案を提出し起債を容易ならしめることになった。

○**臺町五友田間の開通** 東京市電氣局の未成線計畫中だつた芝白金臺町より郡市界に至る電軌道(一哩三分餘)は敷設工事中の處愈々完成したので八月十三日監督官廳の検査を受け同十六日より運轉の由。

— 建築工事 —

○**伊勢神宮** の御造營工事はすでに外部の切組は完成し今秋から御殿内の工事を開始するので内外兩工作所は殿内小屋と稱する假工事を設け八月末までに竣工の豫定で、その曉は精巧な大工を選抜して専心御殿内の裝飾、神器の容器類等護作に努むる外兩宮齊館附近へ新設中の御遷宮の御物即ち御神寶御裝束を御用商人から受入れ一時宮城内の清淨な地に收め奉る神庫もすでに完成した由。

○**湯島聖堂の復興計畫成る** 徳川時代から文教の中心となり明治初年大學寮を置れた歴史ある聖堂は大震災に聖像と共に焼失したが、事天聽に達し御物孔子像一軀を下賜されたが徳川家達公、澁澤榮一子等により總豫算百貳拾萬圓で復興計畫を計つて居る

○**日比谷公會堂の工事の復活** 政黨關係のいきさつから建築が行き悩んで居た東京市調査會館は此の程警視廳からその許可が出願者である東京市政調査會に下つたので、再び工事に取りかゝり昭和四年七月末日までに竣工する豫定である。同館は内幸町の通から一二間引つ込んだ所に玄関を設け大體道路に沿ふて細長い建物で建坪五千坪、公會堂は四階、調査會はその上で、すべて鐵筋コンクリートの耐震耐火構造外面は薄褐色の化粧練瓦を用ふ、地下室は公衆食堂二階は繪畫展覽會場などに使用の目的で千坪程の一室で仕切なし、二階三階四階は打抜きの大講堂で二階は講壇を設け三四階は棧敷になつて居る、その他浴場、理髮室を設けられる筈である。

○**中央諸官衙** の建築準備委員會は八月九日藏相官邸に開かれ、三土會長以下の協議の末三年度に着手するもの左の如く決定。

- 一、會計検査院廳舎。
- 二、文部省廳舎。
- 三、海軍大臣官舎。
- 四、農林大臣官舎。

○**最近中都市** の發達著しく諸文化施設を講ずる前提とし内務省は近く左記中都市に對し市街地建築物法緩和規定を實施の内定あり、その施行時期は當該地方の都合もあるので九月下旬頃の模様である。旭川、八王子、姫路、明石、高崎、宇都宮、足利、宇治山田、四日市、甲府、上田、郡山、福島、秋田、福井、尾ノ道、徳島、今治、久留米、別府、宮崎。

○**ニコライ聖堂** 震災後四年荒れるまゝに残された同堂は日本信徒の努力と、清い金五萬五千圓餘の獻金で此の意義深い九月一日に再建起工式を擧る由

○**麹町區役所の落成** 大正十五年七月から新築に着手の同區役所は今回落成し開所式は九月中の筈、同建物は鐵骨コンクリート三階建て三階は公衆集會所地下室には食堂などある。

○**大法廷二つ** 大阪地方裁判所の陪審法廷は現裁判所東手と決定した來年三月末大法廷二つ完成の筈。

○**郵便局** 全國で一、二等及び鐵道郵便局一、二等合計二百四十二局あるが半数は借廳舎で残りとは雖へども古く狭いため従業者の健康保持、能率増進等の點で急を要する六十二局を來年度より十ヶ年繼續にて修築、建築する由。

○**素晴らしい憲兵隊** 憲兵司令部、東京憲兵隊本部は約百萬圓で大手町へ鐵筋コンクリート五階建ての世界一の建築をする爲め陸軍省建築課では設計を急いで居る由。

○**善光寺** 長野縣下座光寺村の元善光寺は昔本田善光が浪花から如來を迎へて開基した寺だが、本尊が長野善光寺へ移されてより參詣人も少なかつたが此度此の由緒ある寺を信者池上秀敏氏等の發起で豫算百貳拾萬圓十五ヶ年繼續事業で起工される由。

○**中央興産館** 横濱市が復興社會事業費中より貳拾八萬圓を捻出し建築計畫中の中央興産館は愈々錦橋際に着工した、工程は一ヶ年の事。

○**大坂中央放送局** の千里放送所は八拾萬圓で新設工事にかゝる由、總面積4,700坪、鐵筋コンクリートの平家建てであるが高さ200尺の大鐵塔が建ち來るべき陽春の空には十キロ電波を送るとの由。

○**明治座の上棟式** 新築中の同座は日本橋區濱町公園の傍に位し資本金300萬圓で大正十五年九月起工歐風式東洋風を加味した鐵筋コンクリート四層建て總延坪2,200坪である八月三日關係者一同參列上棟式が行はれた。

——港灣工事——

○**昭和三年度** 内務省豫算にて操上げを計上せる現在工事中の港灣次の如し。

○**横濱港** (神奈川縣) 本改修工事は五年度に完成すべきも國庫負擔金は同十二年迄となつてゐる、この國庫負擔金の支出を三ヶ年繰上げる。

○**鹽釜港** (宮城縣) 五年度に完成することゝなつてゐるものを年度は其儘とし最終年度の工費中より貳拾四萬圓を繰上げ之を三、四年度に貳拾萬圓宛振當てること。

○**小松原港** (徳島縣) 本修築工事は完成年度六年

度のもを一ヶ年繰上げる。

○**今治港** (愛媛縣) 本修築工事は七年度完成豫定となつてゐるが之を一ヶ年繰上げる。

○**岸和田港** の將來の盛衰に關する大港灣計畫は斯道の權威者工學博士丹羽勲彦氏の設計が完成したので近く港灣委員會を開き審議する由、總工費貳百萬圓で現在の突堤の外に西に345間北200間を築造する故港内の面積も168,000坪となり水深7尺乃至20尺とし二千噸級の船舶を入れ得ると。

——河川工事——

○**河川操上工事** 明年度豫算で内務省が産業立國の立場から河川改修工事を繰上げんとするもの次の如し。

○**北上川** (宮城縣) 總工費千參百拾貳萬貳千圓にて昭和五年度に完成すべき改修工事は之を二ヶ年繰上げ三年度に完成。

○**雄物川** (秋田縣) 總工費千七百拾萬圓で昭和十一年度に完成のものを改修工事は之を三ヶ年繰上げ即ち八年度に完成。

○**最上川** (山形縣) 總經費千五百萬圓で十一年度完成するものを改修工事は三ヶ年繰上げ八年度完成。

○**岩木川** (青森縣) 總工費千四拾萬圓で十一年度完成のものを改修工事は之を三ヶ年繰上げ八年度に完成。

○**富士川** (山梨縣) 總工費千貳百萬圓で十一年度完成のものを三年繰上げ八年度完成。

○**江合鳴瀬兩川** (宮城縣) 總工費千貳拾萬四千圓で十年度完成のものを改修工事は三ヶ年繰上げ七年度完成。

○**千代川** (鳥取縣) 總額五百六拾六萬圓で十一年度に完成すべきものを三年繰上げ八年度に完成。

○**河川改修工事** 東京市は曩に2,597,000圓で大正七年度より昭和三年度迄に四十七河川の改修工事に着手してゐるが更に河港課にて二十四河川を1770餘萬圓で三年より十一年まで繼續事業としてなす由。

——道路工事——

○**道路改良** 昭和三年度内務省豫算道路に關するもの一、道路改良費改訂案、總額壹億貳千四百九拾萬圓初年度八百萬圓、十ヶ年繼續事業、一、産業道路(所謂自動車道路)改良費、總額六千貳百拾參萬圓、初年度四百萬圓、十ヶ年繼續事業、一、土木試験費

總額百貳拾六萬圓、初年度拾貳萬六千圓、十ヶ年繼續事業。

○三十一號國道 神奈川縣田浦橫須賀逸見間は此の程完成したが、同工區はトンネル四ヶ所を貫き同國道中最難工區と云はれて居たが關係工具の努力に依り比較的順調に竣工を見た。

○道路網確定 大東京區域をおほふ放射線環狀線並に市内都市計畫道路網の新設改修案は7月22日內務省會議室に開會々々鈴木内相、外委員五十餘名出席可決しこゝに完全に確定された譯である。

——橋 梁 工 事——

○新江戸橋 同橋架設工事は豫定通り進行し九分通り出来上つた。復興局架設橋梁中幅では第一位で大正十四年一月着工せるもので本年十月末に竣工見込總工費は約八拾萬五千圓。

○尾藤橋の竣工 京都加佐郡、河西村から河東村に渡る同橋は八月三十一日竣工豫定なり、同橋は由良川筋で福知山音名瀬橋に次ぐ大橋で同方面人の大いに便とするもの。

○藤木橋開通式 湯ヶ原町中央の同橋は長さ10間幅3間の鐵筋コンクリート橋であるが七月廿日池田知事臨場開通式を擧げた。

○二國にまたがる大鐵橋 バルチツク海を超えてスエーデンのトレボークと獨逸のサスニツ、とを連絡する大鐵橋が計畫されて居る由、長さ3,250メートル費用は2,000萬マークであると。

八月四日附で歐米へ出張を命ぜられた鐵道省技術家

- 田井九一氏 札幌鐵道局工務課長
- 高原 匠氏 新橋運輸事務所長
- 小山田彌三郎氏 札幌鐵道局苗穂工場長
- 松村務氏 工務局改良課技師
- 安倍 強氏 岡山建設事務所長
- 勝屋平三郎氏 電氣局電力課技師
- 多田精策氏 運輸局運輸課技師
- 瀧淵實烈氏 建設局工事課技師
- 川口利雄氏 第一改良事務所技師
- 三好新八氏 東京建設事務所技師
- 上村義夫氏 工務局保線課技師
- 鈴木益廣氏 官房研究所技師
- 伊東三枝氏 工作局車輛課技師
- 魚住朝治氏 東京鐵道局電氣課技師

○池田 普氏 名古屋鐵道局工務課技師

○落合兼亮氏 門司鐵道局運輸課技師

○稻葉健三 前號にて武庫大橋工事主任たりし同氏が秋田縣廳に轉任は誤報にて氏は目下東京市麹町區内山下町政友ビル内の増田工務所勤務

——雜 錄——

○珍しい設計 市街を練る自動車の活動は都市居住者の神經をいらださせるが此度米國では最階上まで自動車を乗り入れる大建築が設計されて居る由。

○昭和博開催 御大典奉祝昭和博覽會開催に關し京都市市會協議會で内示されたが、會期は三年九月二十日より十二月二十五日までと會場は第一岡崎公園、第二狹務所跡、三恩賜博物館の三ヶ所で豫算は百六拾萬圓の由。

○國立公園 設置要望の世論に鑑み候補地の調査をしつゝあつたが本年八月全部完了した明年度は官民合同國立公園調査會など設け、差し當り候補地十六ヶ所の中明年度に選定さるべきもの七ヶ所なり、上高地(中部) 日光(關東) 温泉嶽(九州) 富士(關東) 十和田湖(奥羽) 大沼公園(北海道) 小豆島及屋島(四國) 等大名勝を中心とする國立公園なり。

○古代建築 富山縣西礪波郡西野尻村古刹安居寺の觀音堂と高岡市の名刹瑞聖寺大伽藍位牌堂、藥醫門の實地調査をした東京帝大教授關野工學博士は安居寺の觀音堂はやゝ遺憾の點あるも後二者は全國稀れな建築で特別保護建造物の價値があると。

○トンネル崩壊 七月三十一日午前八時三十分新潟縣田澤村で工事中の飯山線のトンネルが出口付近約三十間崩壊し工夫二十名は生理となつた原因は同トンネルは地質悪く常に出水を見て居たためだと。

(20頁よりつゞく)

▲グリース 1.0封度(一封度 0.27)	0.27 圓
▲ボロ 05.00貫目(一貫目に付0.52)	0.26 圓
合 計	5.17 圓
一立坪當り	0.29 圓
運轉手一人に付	3.50 圓
總 計	8.67 圓
一立坪當り	0.48 圓 約 0.50圓

(以下次號)